

(公財)静岡県産業振興財団 主催

マッチングに向けた コラボ・ラウンドテーブル

日時 2022年2月10日(木)14:00~16:30

会場 ホテルクラウンパレス浜松 3階 松の間

浜松市中区板屋町 110-17 電話053-452-5111

第1部 能動回転式ミスト回収装置

静岡大学工学部 化学バイオ工学科 教授 木村 元彦 氏



研究の概要

ミストを含有したガス中で渦巻き板を回転させ、サイクロンの旋回流と同様な流れを能動的に発生させることによってミストを回収する技術です。高速の気流が不要となり、ブロー電力の低減が期待できます。また、フィルターを使用しないので低粘性のミストに対してメンテナンスフリーでミスト回収ができることが期待できます。低温での超音波霧化分離にも適用できます。食品工場や機械工場でのオイルミストやビニルハウス内での消毒液ミストの回収などへの応用が期待できます。

その他の研究テーマ・シーズ技術

低温エタノールを用いた高速凍結技術

低温エタノールをシャワー状やジェットバブルとして用いて冷凍する技術です。

凍結濃縮技術

低濃度溶液サンプルを非過熱で凍結濃縮する技術です。

第2部 AIによる機械の正常・異常判定

静岡大学工学部 電気電子工学科 教授 犬塚 博 氏



研究の概要

機械の調子や異常・故障によって動作音が変わることは日常的に良く経験されます。音や振動・電流・画像等の計測データを使ってディープラーニングによる人工知能(AI)で機械の異常や故障を検出することを研究しています。

将来のスマートファクトリーやインダストリー4.0を見据えた工場における現代的な自動化された生産ラインにおいては、多数の計測器やセンサによるデータの「見える化」が最も重要となりますが、多数のセンサから常時得られるデータの量が莫大となっていゆるビッグデータになりますので人間では処理しきれずAIの活用が欠かせないものとなります。

我々は計測データの人工知能(AI)による正常・異常判定の研究を長年に亘って行ってきて多くの応用例で95~100%の判別率を実現してきており、多数の工場や現場での人手による仕事をAIで置き換えることを実現させてきました。

その他の研究テーマ・シーズ技術

デジタル計測、計測データの信号処理、非接触非破壊での硬さや粘度の測定

定員 20名 事前申込みが必要です。

参加費 無料

お申込み・お問い合わせ

(公財)静岡県産業振興財団 産学マッチングコーディネータ 河合

E-mail: hope-jnp@cy.tnc.ne.jp へ

所属/役職/氏名/電話番号をお知らせください。

参加お申込み期日:1月28日(金)

お二人の先生のシーズ情報や研究内容に興味を持たれた参加者には、改めて先生との個別面談の機会を設けさせていただきます。